

# 支援・受援 マッチングマニュアル (案)

## 巻末資料

令和5年3月  
環境省近畿地方環境事務所

1

### 巻末資料一覧

#### ■様式等

①連絡先一覧（府県、地方環境事務所）	
②環境省本省情報共有様式 [Excelデータ]	: IV-1 情報の収集
③派遣シフト表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
④廃棄物処理集計表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑤仮置場管理表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑥集積所搬出 進捗管理表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑦支援引継表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑧人材派遣管理表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑨人材派遣受入管理表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑩収集運搬支援派遣管理表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑪収集運搬支援受入管理表（例） [Excelデータ]	: V-2 支援の進捗管理と継続
⑫災害対応及び地元対応経験者名簿（例） [Excelデータ]	: V-4 追跡・把握
⑬災害派遣の課題整理アンケート項目（例）	: V-4 追跡・把握

#### ■参考資料

- 参考資料1：災害規模のイメージ  
参考資料2：支援開始時期のイメージ  
参考資料3：支援受援の様式 活用と手順（近畿ブロック2021年版）

# ①連絡先一覧（府県、地方環境事務所）

2022.5.1現在

区分	連絡先部署	電話番号
府県	滋賀県 琵琶湖環境部循環社会推進課	077-528-3472
	京都府 府民環境部循環型社会推進課	075-414-4730
	大阪府 環境農林水産部循環型社会推進室資源循環課	06-6210-9289 06-6210-9562
	兵庫県 環境部環境管理局環境整備課	078-362-3277 078-362-3279
	奈良県 水循環・森林・景観環境部廃棄物対策課	0742-27-8746
	和歌山県 環境生活部環境政策局循環型社会推進課	073-441-2675
国	環境省 近畿地方環境事務所 資源循環課	06-6881-6502

3

# ②環境省本省 情報共有フォーマット 【2022年版】

別紙様式（都道府県取りまとめ用）（記載例）

## 災害等廃棄物等に関する状況について【情報共有フォーマット】

※前回からの変更箇所は赤字としてください。  
 ※必要に応じて、行を追加して記載してください。  
 ※随時更新していく情報につき、現段階で把握している情報を記載してください。すぐに修正となっても問題ありません。

被害をもたらした災害等（災害等の名称、日付）：台風○号（令和○年○月○日）  
 都道府県名：○○県 課室名：○○○○課 担当者名：○○、○○、○○  
 （電話：XX-XXXX-XXXX メールアドレス：XXXXXXXXXX@XXXXXXXX.lg.jp）  
 第1報（2022/6/13 11:29）現在  
 [Ctrl + ;] [Ctrl + -]

黄色で塗りつぶしている欄は、発災直後に把握いただきたい。  
 緑色で塗りつぶしている欄は、発災直後には必ずしも必要ないものの、把握できた情報を随時更新いただきたい。

### 1. 廃棄物処理施設・浄化槽（市町村設置型）の被害状況

市町村名	被害状況 (有/確認中)	施設種別	施設名	施設住所	稼働状況		被害及び復旧の状況等	復旧見込額 (千円)
					稼働停止日	稼働再開日		
○○市	被害あり	焼却施設	クリーンセンター○○	○○市○○町1-2	20xx/6/8		煙突の損壊（○月○日填補修見込み）	10,000
○○市	被害あり	浄化槽	浄化槽（市町村設置型）	○○市○○町2-10	20xx/6/8	20xx/6/10	本体及び排水管の破損、修繕済み	1,000
○○市	確認中	粗大ごみ処理施設	○○リサイクルセンター	○○市△△3-5番地	20xx/6/8			
○○市	確認中	し尿処理施設	○○汚泥再生処理センター	○○市□□町3-3	20xx/6/8			

※記載すべき施設が複数ある場合、同一市町村であっても複数行に記載してください。  
 ※被害がありえるものの、「被害なし」と確認できていない場合は、「確認中」として記載してください。

### 2. その他、被災情報

市町村名	被災情報全般	仮置場設置 (有/調整中/無)	（その後、把握できた情報を随時更新）					災害廃棄物 発生総量 (t)	災害廃棄物処理 事業費見込額 (千円)
			全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
○○市	避難所設置4カ所、その他情報なし								
○○市	風害による家屋被害多数		10	50	300	0	0	2,320.0	50,000
○○市	水害による災害廃棄物多数		0	0	120	200	345	1,511.9	20,000

※建物被害に関する欄は、消防庁や災害対策本部等に報告している最新の内容に記載してください。  
 ※災害廃棄物発生総量の算定に当たっては、必要に応じて、欄外の推計量自動計算を活用して算出可能です。  
 （※より具体的な発生量を把握している場合はその内容を記載してください。）

（以下の欄は、「仮置場を設置した場合」又は「地方環境事務所から依頼があった場合」に記載してください。）

### 3. 仮置場の状況

市町村名	仮置場名称	仮置場住所	保管面積 (㎡)	最大保管容量に対する割合			受入期間		備考 (受入状況、搬出状況等)	仮置場情報ウェブサイトURL (公表されている)
				合計 (%)	汚濁対象物 (%)	異物物以外 (%)	受入開始日	受入終了日		
○○市	○○公園	○○市○○町5-2	500.5 m	60%	40%	60%	2022/6/20		http://~~~~	

※仮置場が複数ある場合、同一市町村であっても複数行に記載してください。  
 ※ひっ迫状況等について、課題が生じている場合、具体的な内容は次項「4. その他、課題等」欄に記載してください。

### 4. その他、課題等

市町村名	課題の内容（なるべく具体的に）		対処方針・必要な支援等（想定できていなければ空欄で可）	
	(類型選択)	(詳細記述)	(類型選択)	(詳細記述)
○○市	仮置場	仮置場での分別がうまくできておらず、搬出に時間を要している	その他	思いつかないが、参考情報があれば聞きたい
○○市	仮置場	仮置場が確保できておらず、市で管理できていない集積所が発生している	市町村内調整	仮置場確保のため○○部局と調整中
○○市	人員不足	被害状況の把握、処理体制の検討のための事務系人員が足りない	全国調整	環境省と電話で相談したい（午前中又は夕方希望）
○○市	車両不足	通常の収集運搬（不燃ごみ）のための車両とドライバーが足りない	県内調整	県内の他市町村からの応援について調整中。
○○市	処理不確保	廃石膏ボードの処理先が見当たらず、仮置場で滞留している	ブロック内調整	県内では処理先確保困難、ブロック単位での調整希望

※把握できる範囲で、なるべく具体的に記載してください。

4







## ⑧人材派遣管理表 (例)

表 ●●市 資源環境局 令和●●年 ●●豪雨災害支援 人材派遣管理表  
災害名

支援都市名	人材支援分野		支援者			行程			引継ぎの必要性有無			
	種類	具体的な活動(支援ニーズ)	所属	名前	人数	出発日	～	帰還日	有・無	引継先	その他	
〇〇市	全般的事項											
		<input type="checkbox"/> 被災地の状況把握・分析 <input type="checkbox"/> 体制の構築 <input type="checkbox"/> 課題の整理・解決に係る助言・情報提供 <input type="checkbox"/> 事務委託支援 <input type="checkbox"/> 市民等への広報 <input type="checkbox"/> マスコミ対応支援 <input type="checkbox"/> ボランティア関係調整										
	実行計画 災害報告書											
		<input type="checkbox"/> 災害廃棄物発生量推計 <input type="checkbox"/> 災害廃棄物処理実行計画策定支援 <input type="checkbox"/> 災害報告書作成支援 <input type="checkbox"/> 災害査定対応助言 <input type="checkbox"/> 災害等廃棄物処理事業費補助金事務 <input type="checkbox"/> 予算確保に係る手順 <input type="checkbox"/> 関係者への説明要領 <input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 設計・積算 <input type="checkbox"/> 仕様書作成 <input type="checkbox"/> 業者選定 <input type="checkbox"/> 見積徴収 <input type="checkbox"/> 契約事務ノウハウ提供										
	収集運搬											
		<input type="checkbox"/> 廃棄物・し尿収集運搬の対応状況の把握・分析 <input type="checkbox"/> 支援要請に関する必要車種・台数・期間の把握 <input type="checkbox"/> 支援要請 <input type="checkbox"/> 収集運搬支援団体との調整 <input type="checkbox"/> 進捗管理支援										
	仮置場											
<input type="checkbox"/> 仮置場適地の確保支援 <input type="checkbox"/> 仮置場開設支援 <input type="checkbox"/> 仮置場のひっ迫予測 <input type="checkbox"/> 仮置場の運営管理支援 <input type="checkbox"/> 業務委託支援												
処理関連												
	<input type="checkbox"/> 他地方公共団体等との処理に関する調整 <input type="checkbox"/> 民間処理委託契約支援											
損壊家屋												
	<input type="checkbox"/> 損壊家屋(解体)撤去業務の手順体制整備に係る助言 <input type="checkbox"/> 必要な事務に関する助言 <input type="checkbox"/> 参考資料・関係書類の提供											

11

## ⑨人材派遣受入管理表 (例)

表 ●●市 資源環境局 令和●●年 ●●豪雨災害 人材派遣受入管理表  
災害名

受援都市名	人材支援分野		支援者			行程			引継ぎの必要性有無		
	種類	※支援都市名 具体的な活動(支援ニーズ)	所属	名前	人数	出発日	～	帰還日	有・無	引継先	その他
〇〇市	全般的事項	▲▲市									
		□□市									
<input type="checkbox"/> 被災地の状況把握・分析 <input type="checkbox"/> 体制の構築 <input type="checkbox"/> 課題の整理・解決に係る助言・情報提供 <input type="checkbox"/> 事務委託支援 <input type="checkbox"/> 市民等への広報 <input type="checkbox"/> マスコミ対応支援 <input type="checkbox"/> ボランティア関係調整											
	実行計画 災害報告書										
		<input type="checkbox"/> 災害廃棄物発生量推計 <input type="checkbox"/> 災害廃棄物処理実行計画策定支援 <input type="checkbox"/> 災害報告書作成支援 <input type="checkbox"/> 災害査定対応助言 <input type="checkbox"/> 災害等廃棄物処理事業費補助金事務 <input type="checkbox"/> 予算確保に係る手順 <input type="checkbox"/> 関係者への説明要領 <input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 設計・積算 <input type="checkbox"/> 仕様書作成 <input type="checkbox"/> 業者選定 <input type="checkbox"/> 見積徴収 <input type="checkbox"/> 契約事務ノウハウ提供									
	収集運搬										
		<input type="checkbox"/> 廃棄物・し尿収集運搬の対応状況の把握・分析 <input type="checkbox"/> 支援要請に関する必要車種・台数・期間の把握 <input type="checkbox"/> 支援要請 <input type="checkbox"/> 収集運搬支援団体との調整 <input type="checkbox"/> 進捗管理支援									
	仮置場										
		<input type="checkbox"/> 仮置場適地の確保支援 <input type="checkbox"/> 仮置場開設支援 <input type="checkbox"/> 仮置場のひっ迫予測 <input type="checkbox"/> 仮置場の運営管理支援 <input type="checkbox"/> 業務委託支援									
	処理関連										
		<input type="checkbox"/> 他地方公共団体等との処理に関する調整 <input type="checkbox"/> 民間処理委託契約支援									
	損壊家屋										
		<input type="checkbox"/> 損壊家屋(解体)撤去業務の手順体制整備に係る助言 <input type="checkbox"/> 必要な事務に関する助言 <input type="checkbox"/> 参考資料・関係書類の提供									

※:1都市に最大2都市・2名が支援に入ると想定しているが、3都市・3人以上の支援の場合は追加

12

# ⑩収集運搬支援派遣管理表 (例)

表 ●●市 資源環境局 令和●●年 ●●豪雨災害 収集運搬支援派遣管理表  
災害名

支援都市名	支援部隊	車両種類			人員			行程		備考
		種類	トン	台数	管理	運転	積込み	出発日	～ 帰還日	
〇〇市	第1陣	プレス車						～		
		パッカー車						～		
		ダンプ車 平ボディ車						～		
		その他( )						～		
		( )						～		
	第2陣	プレス車						～		
		パッカー車						～		
		ダンプ車 平ボディ車						～		
		その他( )						～		
		( )						～		
	第3陣	プレス車						～		
		パッカー車						～		
		ダンプ車 平ボディ車						～		
		その他( )						～		
		( )						～		

# ⑪収集運搬支援受入管理表 (例)

表 ●●市 資源環境局 令和●●年 ●●豪雨災害 収集運搬支援受入管理表  
災害名

受援都市名	受援対象地域	※1 支援都市	車両種類		人員	行程		※2 市手配分	車両種類		人員	備考
			種類	台数		出発日	～ 帰還日		種類	台数		
〇〇市	A地区		パッカー車			～		直営	パッカー車			
			平ボディ車			～		委託	プレス車			
			その他( )			～			コンテナ			
	B地区		パッカー車			～						
			平ボディ車			～						
			その他( )			～						
	C地区		パッカー車			～						
			平ボディ車			～						
			その他( )			～						
合計												

※1:1地域に最大2都市が支援に入ると想定しているが、3都市の支援の場合は追加

※2:直営、委託、許可業者、産廃業者等

## ⑫災害対応及び地元対応経験者名簿 (例)

災害対応及び地元対応経験者名簿

局等	所属(●●●●時点)	職種	兼務先	主な災害対応内容	主な地元対応内容
環境局	環境政策課	事務	災害廃棄物処理担当	総括	
環境局	環境政策課	化学	災害廃棄物処理担当	災害廃棄物処理・進捗管理	○○地区
環境局	環境政策課	農芸化学	災害廃棄物処理担当	国庫補助等財源確保	
環境局	温暖化対策課	事務	災害廃棄物処理担当	国庫補助等財源確保	仮置場(○か所)
環境局	温暖化対策課	事務	災害廃棄物処理担当	思い出の品等対応	
環境局	環境保全課	化学	災害廃棄物処理担当	環境モニタリング・有害廃棄物対応	
環境局	施設課	化学		災害廃棄物処理	○○埋立地関係
環境局	施設課	事務		災害廃棄物処理分別業務管理	
環境局	施設課	事務		災害廃棄物処理手選別・転送業務管理	
環境局	管理事務所	事務		災害廃棄物処理	○○埋立地関係
環境局	工務課	機械		仮設中間処理施設の整備	
環境局	工務課	機械	災害廃棄物処理担当	総括補佐	
環境局	工務課	電気		仮設中間処理施設整備	
環境局	工務課	機械		仮設中間処理施設整備	
環境局	工務課	機械		仮設中間処理施設整備	
環境局	工務課	電気		仮設中間処理施設整備	
環境局	業務第一課	事務		ごみ収集運搬(業者との調整)	
環境局	業務第一課	事務		ごみ収集運搬(業者との調整)	
環境局	業務第一課	事務		ごみ収集運搬(環境事業所との調整)	
環境局	業務第一課	事務	災害廃棄物処理担当	災害廃棄物処理	

15

## ⑬災害派遣の課題整理アンケート項目 (例)

※支援後、支援職員に対して下表のようなアンケートを行いとりまとめ、将来の災害の備えとする。

### ●●年●月災害に係る応援派遣

項目	設問	区分
1.運用	災害発生時から応援要請、派遣、帰着後の対応について、良かった点や改善点	・良かった点 ・改善点
2.作業	被災地における作業時に良かった点や改善点	・良かった点 ・改善点 ・その他
3.器材等	被災地における作業で役に立った器材、あったほうが良かった器材	・役立った器材等 ・あったほうが良い器材等 ・その他
4.その他	その他意見	

16

## ■ 参考資料

参考資料1：災害規模のイメージ

参考資料2：支援開始時期のイメージ

参考資料3：支援受援の様式 活用と手順（近畿ブロック2021年版）

### 参考資料1：災害規模のイメージ（過去の事例）【地震・津波】

種別	災害名 (発生年月)	災害廃棄物量	損壊家屋数	処理期間	人的被害
地震・津波	東日本大震災 (H23.3)	3,100万トン (津波堆積物 1,100万トンを含む)	全壊 : 122,005 半壊 : 283,156 一部損壊 : 749,732 床上浸水 : 1,489 床下浸水 : 9,786	約3年 (福島県除く)	死者 : 19,689 行方不明者 : 2,563 負傷者 : 6,233
	阪神・淡路大震災 (H7.1)	1,500万トン	全壊 : 104,906 半壊 : 144,274 一部損壊 : 390,506 焼失 : 7,574	約3年	死者 : 6,434 行方不明者 : 3 負傷者 : 43,792
	平成28年熊本地震 (H28.4)	311万トン	全壊 : 8,657 半壊 : 34,491 一部損壊 : 155,095	約2年	死者 : 273 負傷者 : 2,809
	新潟県中越地震 (H16.10)	60万トン	全壊 : 3,175 半壊 : 13,810 一部損壊 : 105,682	約3年	死者 : 68 負傷者 : 4,805
	令和4年福島県沖地震 (R4.3)	37.5万トン	全壊 : 204 半壊 : 4,085 一部損壊 : 45,335	—	死者 : 4 負傷者 : 247
	大阪北部を震源とする地震 (H30.6)	1万3千トン	全壊 : 18 半壊 : 512 一部損壊 : 57,787	—	死者 : 6 負傷者 : 462

注. 地震災害の事例の最大震度は、大阪北部を震源とする地震及び令和4年福島沖地震（震度6強）以外は震度7

注. 災害名、災害廃棄物量、損壊家屋数、処理期間…以下の資料をもとに作成

・東日本大震災、阪神・淡路大震災、熊本地震（熊本県）、新潟中越地震、令和4年福島県沖地震：「今年の自然災害における対応について」（R4.12.12、環境省）

・大阪北部を震源とする地震：近畿ブロック大規模災害廃棄物対策行動計画【第2版】（2019.7）（近畿2府4県の状況）

注. 人的被害…「災害情報一覧」（総務省消防庁、<https://www.fdma.go.jp/disaster/info/>）[2020.2.25（右記以外）、2023.1.5閲覧（令和4年福島沖地震）]をもとに作成。人的被害欄に（ ）で示した災害は当該地域の人的被害。その他は全国の人的被害

参考資料1：災害規模のイメージ（過去の事例） 【風水害】

種別	災害名 (発生年月)	災害廃棄物量	損壊家屋数	処理期間	人的被害
風水害	平成30年7月豪雨（西日本豪雨） (H30.7)	190万トン	全壊：6,603 半壊：10,012 一部破損：3,457 床上浸水：5,011 床下浸水：13,737	約2年（予定）	死者：263 行方不明者：8 負傷者：484
	令和元年房総半島台風・東日本台風 (R1.9～10)	116万トン	全壊：3,650 半壊：33,951 一部破損：107,717 床上浸水：8,256 床下浸水：23,010	—	死者：118 行方不明者：3 負傷者：388
	広島県土砂災害 (H26.8)	58万トン	全壊：179 半壊：217 一部損壊：189 浸水被害：4,164	約1.5年	死者：77 負傷者：68 (広島市)
	令和2年7月豪雨 (R2.7)	53.4万トン (土砂混じりがれきを含む)	全壊：1,621 半壊：4,504 一部破損：3,503 床上浸水：1,681 床下浸水：5,290	—	死者：86 行方不明者：2 負傷者：82
	伊豆大島豪雨災害 (H25.10)	23万トン	全壊：50 半壊：26 一部損壊：77	約1年	死者：36 行方不明者：3 負傷者：22 (大島町)
	関東・東北豪雨（常総市） (H27.9)	5万2千トン	全壊：53 半壊：5,054 浸水被害：3,220	約1年	死者：15 負傷者：56 (茨城県)
	平成30年台風第21号 (H30.9)	4万9千トン	全壊：49 半壊：517 一部損壊：74,718 浸水被害：594	—	死者：14 負傷者：980

注. 災害名、災害廃棄物量、損壊家屋数、処理期間…以下の資料をもとに作成

・平成30年7月豪雨（岡山県、広島県、愛媛県）、令和元年房総半島台風、令和2年7月豪雨：「今年の自然災害における対応について」（R4.12.12、環境省）

・広島県土砂災害、伊豆大島豪雨災害、関東・東北豪雨（常総市）：近畿地方環境事務所資料（2019.7時点）

・平成30年台風第21号：近畿ブロック大規模災害廃棄物対策行動計画【第2版】（2019.7）（近畿2府4県の状況）

注. 人的被害…「災害情報一覧」（総務省消防庁、<https://www.fdma.go.jp/disaster/info/>）[2020.2.25（右記以外）、2023.1.5（令和元年房総半島台風・東日本台風、令和2年7月豪雨）閲覧]をもとに作成。人的被害欄に（ ）で示した災害は当該地域の人的被害。その他は全国の人的被害

参考資料1：災害規模のイメージ

表 災害規模のイメージ（過去の事例）

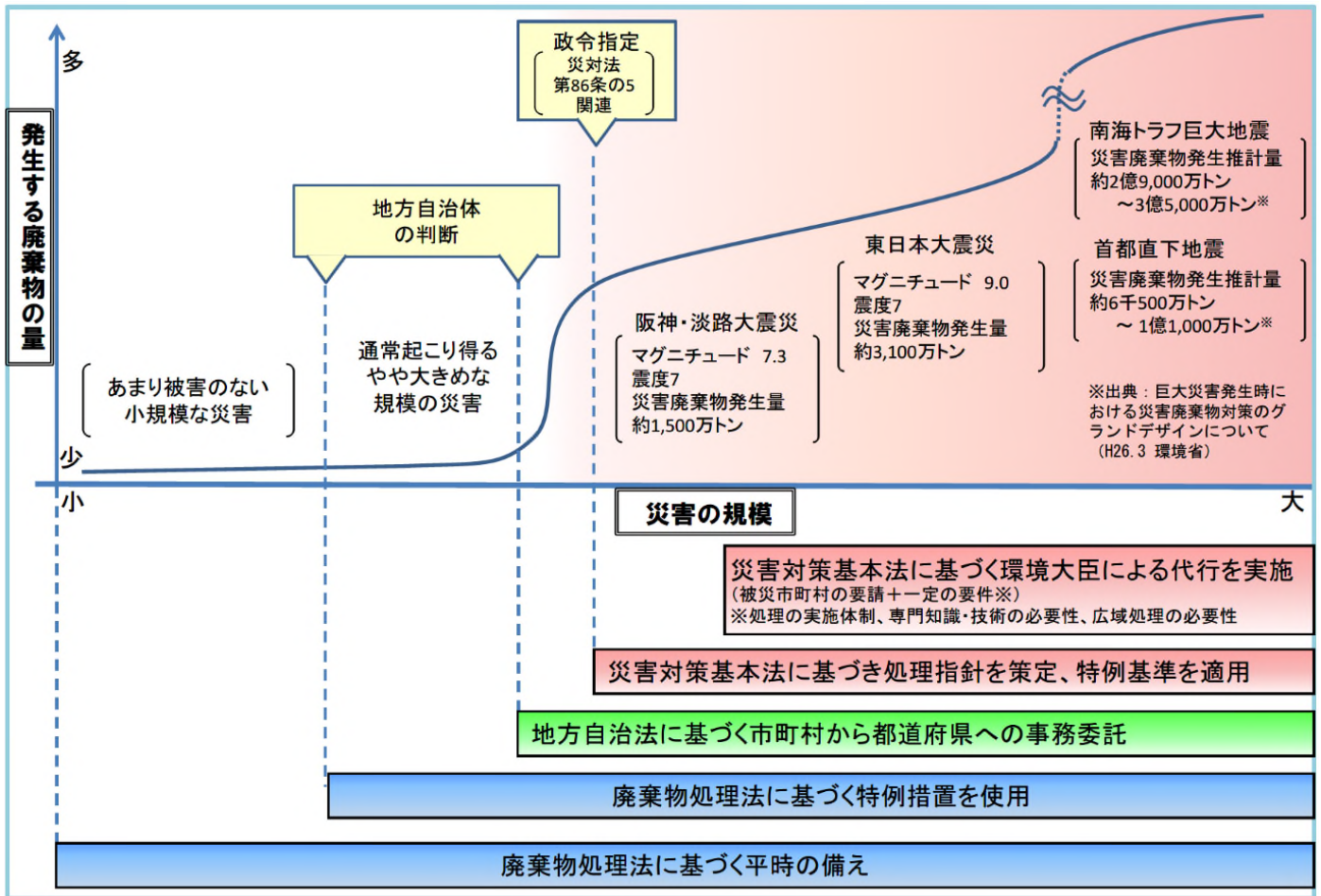
◎大規模災害：処理期間3年、人的被害 1,000人以上 [東日本大震災、阪神・淡路大震災]

◎中規模災害：処理期間約1～2年、人的被害 数十～数百人

注. 災害で自治体の廃棄物発生量 1年分を超えると平時の処理では対応できない例がみられる

		小規模災害	中規模災害	大規模災害
災害廃棄物処理対応	主な災害廃棄物	片付けごみ主体	片付けごみ 家屋解体由来のごみ	家屋解体由来のごみ主体
	仮置場	仮置場（平時のごみ置場を活用）	仮置場	一次仮置場、二次仮置場
	処理先	被災市町内	被災市町内 →地域ブロック内 →県内	被災市町内 →地域ブロック内 →県内 →県外広域処理
	関係機関	■市町 ▲民間事業者 ▲県 □環境省 □他都道府県・市町村	■市町 ■民間事業者 ■県 ▲環境省 ▲他都道府県・市町村	■市町 ■民間事業者 ■県 ■環境省 ■他都道府県・市町村
	組織体制	平時の体制	必要に応じて災害廃棄物担当を組織	災害廃棄物担当を組織
広域連携を行う事項	人的支援	基本的に不要	必要に応じて要請	要請
	技術的助言や支援	必要に応じて要請	必要に応じて要請	必要に応じて要請
	収集運搬・処分先の調整・確保	必要に応じて民間事業者に協力要請を行い確保	必要に応じて県内調整や民間事業者への協力要請を行い確保	県内調整や民間事業者への協力要請を行い確保。必要に応じて、県外広域処理調整

注. 関係機関：■…主体的に対応、▲…必要に応じて対応、□…基本的に未対応



出典：「災害廃棄物対策情報サイト 災害廃棄物対策における災害の規模と適用する措置の考え方」（環境省）

参考資料2：支援開始時期のイメージ

- 「宿泊を伴わない支援」は早くて1日目以降、「宿泊を伴う支援」は早くて1週間以降から支援開始

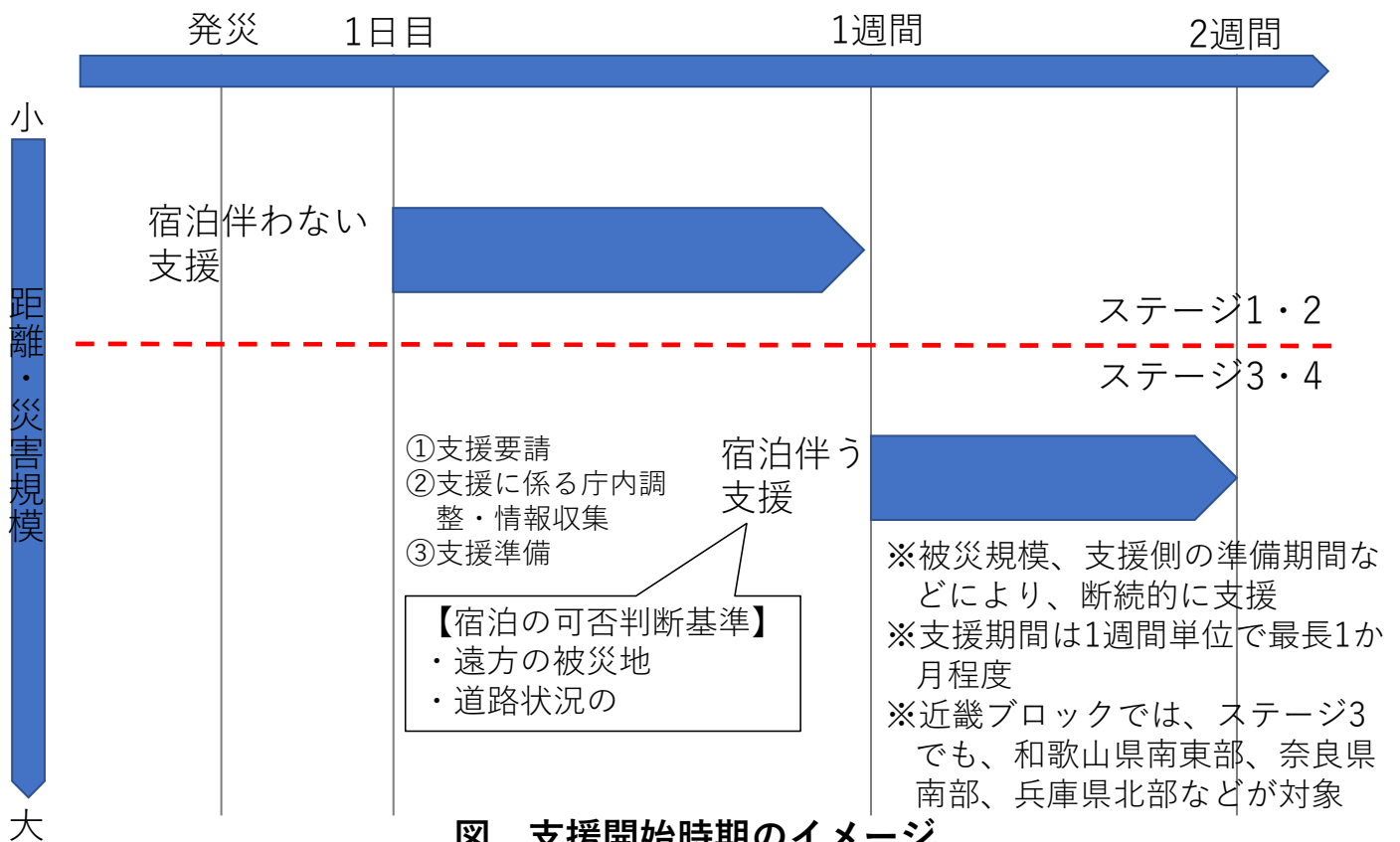


図 支援開始時期のイメージ

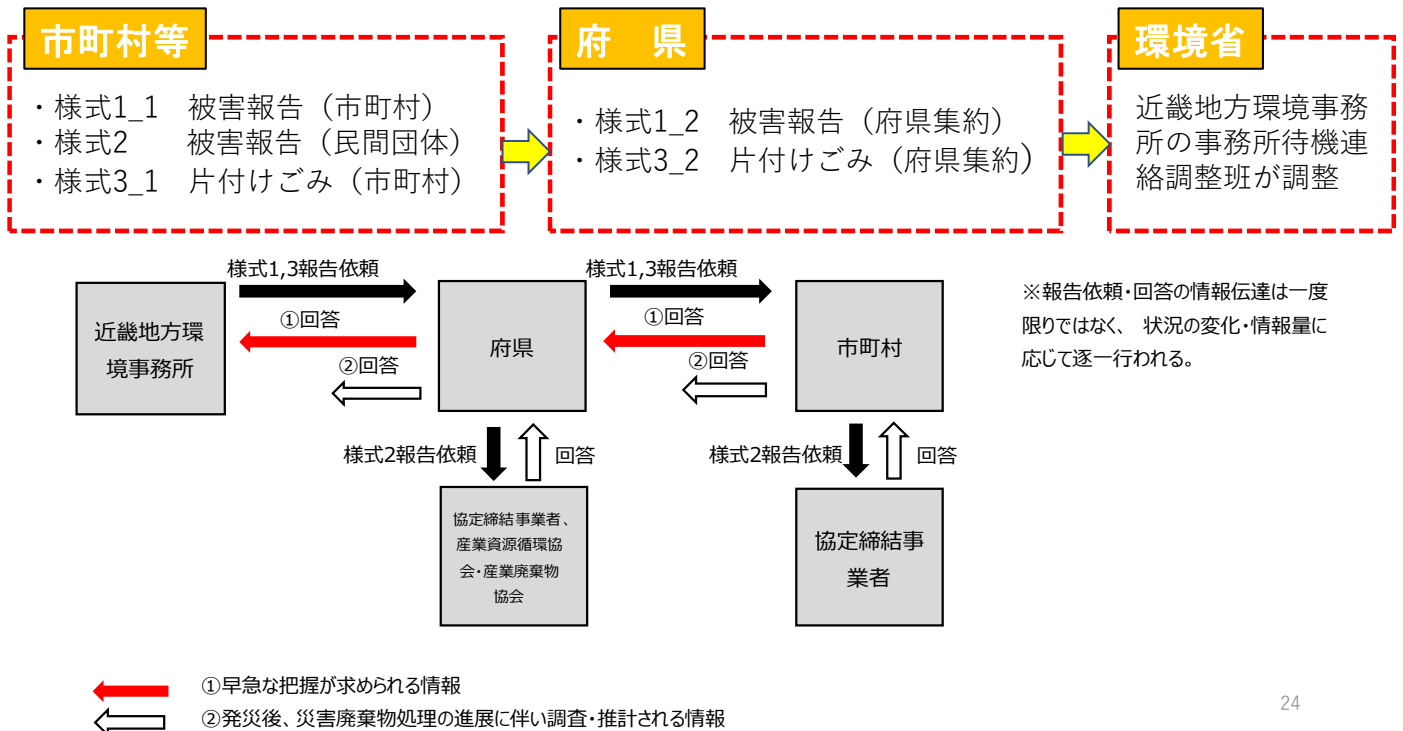
※近畿ブロックの様式は2023年度以降、見直し予定

- 1 様式1 被害報告（市町村）
- 2 様式3 片付けごみ（市町村）
- 3 様式4-1 支援要請（市町村）
- 4 様式4-2 支援申出（市町村）
- 5 様式6-5 受援・支援回答書

## 1 被害状況等の報告様式

- 被害状況及び支援・受援のマッチングは、行動計画の様式を活用することで行う。
- 様式は、近畿地方環境事務所から災害発生の危険性が高まった際に、各府県を通じて市町村等に発信する。
- 市町村は、状況を取りまとめて様式に記入して提出先に報告を行うが、一部の情報がそろっていない場合でも、その段階で把握できた情報を報告し、未確認の情報は未記入で構わない。
- なお、市町村と事務組合は互いに電話等で状況確認を随時行い、情報の齟齬がないように留意する。

・近畿ブロック報告様式の「被害状況等」の報告様式の構成（2021年版）



# 1. 様式1 被害報告（市町村）

3) 様式の入力方法  
各様式の「黄色セルに入力」してください。  
入力にあたっては以下のガイドを参考にしてください。

- 数値入力・・・数値を入力（単位は統一）
- 自由記述・・・自由に入力
- プルダウン入力・・・プルダウンメニューから選択 もしくは 自由記述
- 選択自由記述・・・プルダウンメニューから選択 もしくは 自由記述
- 計算式・・・計算式で自動計算

① 早急な把握が求められる情報。優先して入力する。赤枠の情報報告が可能となったら第1報として報告する。  
② 発災後、災害廃棄物処理の進展に伴い調査・推計される情報

様式は凡例に従い入力

様式1-1: 被害報告（市町村）

※入力時の留意事項  
早急な把握が求められる情報。優先して入力すること。赤枠の情報報告が可能となったら第1報として報告する。  
第2報以降で変更した箇所は**朱書き**として下さい。

**基本情報**

報告日時: 2021/10/27 17:34  
対象災害: 発生日: 2021/1/1  
種別: 風水害(台風、大雨、高潮)  
災害名: ●●●●●災害

**災害廃棄物の発生状況**

1. 災害廃棄物の発生状況 ※発生場所を指定している場合、本様式4.仮置場所にも入力をお願いします。

2. 廃棄物処理施設の被害

3. 浄化槽（市町村設置型・個人設置型）の被害

4. 仮置場所在

**被害及び避難者の状況、事業費見込額**

5. 被害及び避難者の状況、事業費見込額

様式1の構成は左記のとおり

# 1. 様式1 被害報告（市町村） (0) 基本情報

すべての様式に参照される「対象災害」、「送信先」、「発信者」の基本情報を入力

## 様式1-1: 被害報告（市町村）

黄色セル部分を入力してください

### ※入力時の留意事項

早急な把握が求められる情報。優先して入力すること。赤枠の情報報告が可能となったら第1報として報告する。  
第2報以降で変更した箇所は**朱書き**として下さい。

「送信先」を入力

報告日時 (ファイル保存日時が自動入力されます)	2021/10/27 17:34	送信先	国・府県	大阪府
対象災害	発生日	2021/1/1	課名	C課
	種別	風水害(台風、大雨、高潮)	市町村等名	大阪市
	災害名	●●●●●災害	部署名	E課
			担当者名	F村G
			電話番号	99-9999-9999

「対象災害」の発生日、種類、災害名を入力

「発信者」の市町村等の名称、部署名、担当者名、電話番号を入力

# 1. 様式1 被害報告（市町村）（1）災害廃棄物の発生状況

- ・ 災害廃棄物の発生情報、収集運搬の状況、災害廃棄物量等について、判明した情報から入力
- ・ 第1報からすべて入力する必要はなく、赤枠部分を中心に入力

※入力時の留意事項

 ： 早急な把握が求められる情報。優先して入力すること。赤枠の情報報告が可能となったら第1報として報告する。第2報以降で変更した箇所は**朱書き**として下さい。

被害状況等										
1. 災害廃棄物の発生状況 ※仮置場を開設している場合、本様式の4.仮置場所在にも入力をお願いします。										
災害廃棄物の有無 (ありの場合右欄以降の項目も記入)	災害廃棄物集積所数 (使用予定のものも含む) (箇所)	仮置場数 (使用予定のものも含む) (箇所)	収集運搬の状況		処理状況	災害等廃棄物量等				その他 被害状況
			廃棄物	し尿		廃棄物等発生量				
選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・自由記述	選択・自由記述	自由記述	災害廃棄物 (右3つを除く) (t)	避難所ごみ (標準値は700g/人・日) (t/日)	し尿 (標準値は1.7t/人・日) (KL/日)	漂着ごみ (m3)	選択・自由記述

(注1) 「災害廃棄物」欄については、ごみ処理の場合は「t/日」、し尿処理の場合は「KL/日」、漂着ごみの場合は「m3」で記載をお願いします。  
 (注2) 「仮置場」欄は、集積所・・・住居に近い集積所、管理人なし、仮置場・・・分別されており運営管理されている

- ・ 災害廃棄物集積所：住居に近い集積所、管理人なし
- ・ 仮置場：分別されており運営管理されている

- 「災害廃棄物量等」欄の単位は以下
- ・ ごみ処理： t / 日
  - ・ し尿処理： KL / 日
  - ・ 漂着ごみ： m3

# 1. 様式1 被害報告（市町村）（2）廃棄物処理施設の被害

2. 廃棄物処理施設の被害						
設置主体名	施設名 (ごみ焼却・破砕・最終処分・し尿処理等)	規模		建設年度	復旧見込額 (千円)	備考
		焼却施設 (破砕・最終処分は未記入可) (t/日)	し尿処理施設 (KL/日)			
自由記述	自由記述	数値入力	数値入力	数値入力	選択・数値入力	

(注3) 廃棄物処理施設の被害の「稼働状況」欄については、廃棄物焼却施設の場合、ごみピット残量も併せて記載して下さい。  
 (注4) 「2. 廃棄物処理施設の被害」について、被害の有無にかかわらず各市町村内に設置している施設をすべて記載してください。

- ・ 被害の有無に関わらず、各市町村に設置されている施設をすべて記載
- ・ 赤枠部分を中心に入力 (当初からすべて入力の必要なし)

稼働状況						人的・物的被害及び復旧の状況等					その他 被害状況
ビット容量 (m3)	ビット使用量 (m3)	ビット残 (m3)	平時の日搬入量 (t)	ビット搬入可能日数 (ビット残(m3)÷日搬入量(t)で計算) (日)	施設の人的被害	施設の物的被害	ライフラインの状況				
選択・自由記述	数値入力	選択・数値入力	計算式	選択・数値入力	計算式	選択・自由記述	選択・自由記述	電気	水道	ガス	選択・自由記述

※ごみの比重 (t/m3) 0.3 出典：「日本の廃棄物処理」、環境省

- ・ 稼働状況は、廃棄物焼却施設の場合、ごみピット残量も併せて記載

- ・ 赤枠部分を中心に入力 (当初からすべて入力の必要なし)

# 1. 様式1 被害報告（市町村）（3）浄化槽の被害

**3. 浄化槽（市町村設置型・個人設置型）の被害**

設置主体名	施設名	規模			設置型	建設年度 記入例：(H●●●)	復旧見込額 (千円)	稼働状況	その他 被害状況
		(人槽)	(基数)	(人槽×基数)					
自由記述	自由記述	数値入力	数値入力	計算式	選択記述	自由記述	選択・数値入力	選択・自由記述	選択・自由記述
				0					
				0					
				0					
				0					
				0					

・被害の有無に関わらず、各市町村に設置されている施設をすべて記載

・赤枠部分を中心に入力  
(当初からすべて入力の必要なし)

# 1. 様式1 被害報告（市町村）（4）仮置場所在

・府県及びその委託先事業者が設置した仮置場も含めて記載

・「分別数」欄では分別を行っている廃棄物の種類数を記載

**4. 仮置場所在**

仮置場の有無 (ありの場合右欄以降の項目も記入)	名称	面積 (ha) 0.0	仮置き場の種類 (一次・二次)	設置日	所在地	受入物	
						受入状況	分別数
選択記述	自由記述	選択・数値入力	選択・自由記述	数値入力	自由記述	選択・自由記述	数値入力

(注5) 「4. 仮置き場所在」には、府県およびその委託先事業者が設置した仮置き場も含めて記載してください。  
 (注6) 「分別数」欄では分別を行っている廃棄物の種類数を記載してください。  
 ※記入例：「金属くず」「可燃物」「不燃物」の分別を行っている場合、欄には「3」を記入してください。廃棄物の種類の一例としては下記が考えられます。

【廃棄物の種類例】	可燃物	木くず	コンクリートがら	廃家電 (4品目)	廃自動車
	不燃物	雲・布団	金属くず	小型家電	有害廃棄物

・赤枠部分を中心に入力  
(当初からすべて入力の必要なし)

受入開始日 (予定日も含む)	閉鎖予定時期	運営管理者	計	運営管理者数					運営時間 (開場・終了)	分別状況
				横込み補助員	分別指導者	誘導員	受付	その他		
数値入力	数値入力	選択・自由記述	数値入力	数値入力	数値入力	数値入力	数値入力	数値入力	数値入力	選択・自由記述

# 1. 様式1 被害報告（市町村） (5) 被害及び避難者の状況、事業費見込額

避難者数の状況も併せて記載

被害・避難者の有無 (ありの場合右欄以降の項目も記入)	被害及び避難者の状況											
	住宅						非住宅				避難所	
							公共建物		その他			
	全壊 (棟)	大規模半壊 (棟)	半壊 (棟)	一部損壊 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	避難所数 (箇所)	避難者数 (人)
選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力

(注7) 「被害及び避難者の状況」欄については、床上・床下浸水の数などの他、避難者数等の状況についても併せて記載して下さい。

・赤枠部分を中心に入力  
(当初からすべて入力の必要なし)

事業費見込額					計	その他 被害状況
災害廃棄物処理	避難所ごみ処理	し尿処理	漂着ごみの処理			
(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	計算式	0	選択・自由記述

# 2. 様式3 片付けごみ（市町村）

様式3の構成は以下のとおり

## 【様式3-1：片付けごみ（市町村）】

黄色セル部分を入力してください

基本情報は、様式1に入力すると参照されるため入力不要

基本情報

※入力時の留意事項  
 : 早急な把握が求められる情報。優先して入力すること。赤枠の情報報告が可能となったら第1報として報告する。第2報以降で変更した箇所は**赤書き**として下さい。

	第●報	送信先	国・府県	大阪府
			課名	C課
報告日時 <small>(ファイル保存日時が自動入力されます)</small>	2021/10/27 17:34	発信者	市町村等名	大阪市
対象災害	発生日		部署名	E課
	種別	風水害(台風、大雨、高潮)	担当者名	F村G
	災害名	●●●●●災害	電話番号	99-9999-9999

### ■片付けごみの状況等

1. 片付けごみ排出方法	2. 集積所の状況(集積所設置時)		3. 収集・運搬状況							
	設置数 (箇所)	ごみ出しルール	直営 (台/日)	収集運搬委託業者(一廃)		収集運搬許可業者(一廃)		収集運搬許可業者(産廃)		応援必要 有無
				(台/日)	協定有無	(台/日)	協定有無	(台/日)	協定有無	
選択・自由記述	数値入力	自由記述	数値入力	数値入力	選択・自由記述	数値入力	選択・自由記述	数値入力	選択・自由記述	数値入力

(例) 生活ごみは通常時のステーションで回収、資源ごみ回収は一時停止し家で保管  
 集積場には燃えるごみ、燃えないごみ、家電、家具に分別

片付けごみの状況等

注1. 集積所・・・住居に近い集積所(管理人なし)であり、仮置場(常時運営管理され分別指導されている)は除外して下さい

- ◆片付けごみの排出方法や収集に関する住民広報は、次の手段を組み合わせることで実施を検討してください。
- ・市町村の広報紙に掲載(通常号に掲載、臨時号の発行)
  - ・市町村ホームページに掲載
  - ・避難所・地域掲示板・集積所に掲示
  - ・地元新聞等に掲載
  - ・テレビ・ラジオによる周知

## 2. 様式3 片付けごみ（市町村） (1) 片付けごみの状況等

「集積所」は住居に近い集積所（管理人なし）であり、仮置場（常時運営管理され分別指導されている）は除外

・赤枠部分を中心に入力  
（当初からすべて入力の必要なし）

1. 片付けごみ排出方法	2. 集積所の状況（集積所設置時）		3. 収集・運搬状況							
	設置数（箇所）	ごみ出しルール	直営（台/日）	収集運搬委託業者（一廃）		収集運搬許可業者（一廃）		収集運搬許可業者（産廃）		応援必要有無
選択・自由記述	数値入力	自由記述	数値入力	数値入力	選択・自由記述	数値入力	選択・自由記述	数値入力	選択・自由記述	選択・自由記述

（例）生活ごみは通常時のステーションで回収、資源ごみ回収は一時停止し家で保管  
集積所には燃えるごみ、燃えないごみに分別

注1. 集積所・・・住居に近い集積所（管理人なし）であり、仮置場（常時運営管理され分別指導されている）は除外してください

「ごみ出しルール」（例）生活ごみは通常時のステーションで回収、資源ごみ回収は一時停止し家で保管、集積所には燃えるごみ、燃えないごみ、家電、家具別に分別 など

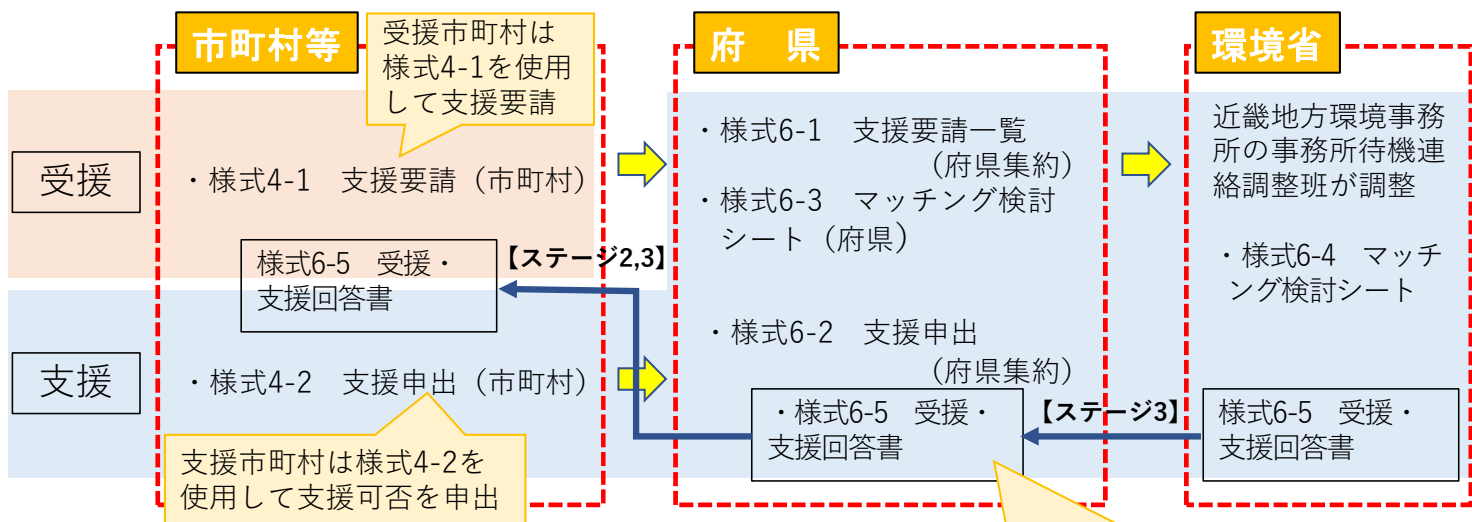
### ◆片付けごみの排出方法や収集に関する住民広報は、次の手段を組み合わせる実施を検討してください。

- ・市町村の広報紙に掲載（通常号に掲載、臨時号の発行）
- ・市町村ホームページに掲載
- ・避難所・地域掲示板・集積所に掲示
- ・地元新聞等に掲載
- ・テレビ・ラジオによる周知

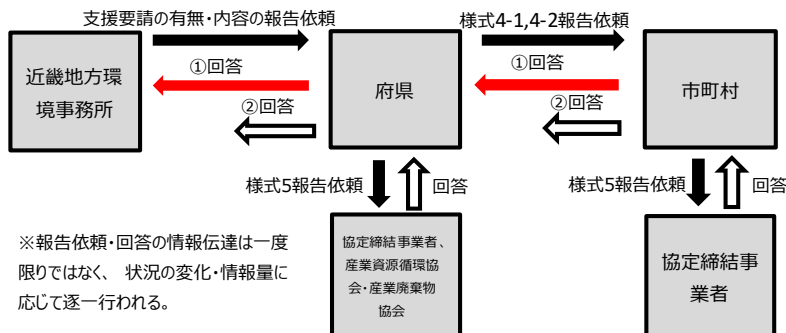
33

## 2 支援・受援の報告様式

・近畿ブロック報告様式の「支援・受援」の報告様式の構成（2021年版）



支援スキームの段階 (p8) 「ステージ2」及び「ステージ3」において、府県、地方環境事務所が支援・受援のマッチングを行う。マッチング後、様式6-5を使用して、受援（被災）市町村、支援市町村に連絡する。



34

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村）

様式4-1の構成は以下のとおり

【様式4-1：支援要請（市町村）】

●支援申出を受ける前（プル型）、受けた後（プッシュ型）の両方で使用します

黄色セル部分を入力してください

支援要請

他自治体等からの支援要請要否を入力してください。支援を要請する場合は、「■支援要請内容」にもご記入ください。

人材		機材		処理		送信先	府県名	部署名	担当者名等
支援要請要否	支援開始希望日	支援要請要否	支援開始希望日	支援要請要否	支援開始希望日				
不要		不要		不要					
要請日時 [ファイル保存日が自動入力されます]		2022/2/28 11:42		発信者		市町村名			
対象災害		発生日 2020/12/30		種別		部署名			
		風水害（台風、大雨、高潮）		災害名		電話番号			

基本情報

- 他自治体等からの支援要請要否、支援要請内容
- 【人材】事務系：電話対応、情報整理、災害報告書作成等の支援  
廃棄物系技術者：災害廃棄物の処理方針、適正処理、災害廃棄物処理実行計画作成等の支援  
土木系技術者：損壊家屋等の撤去、仮置場等の設計・積算・現場監督等の支援を想定
- 【機材】車両の積載能力には幅があるが、4トンベースを基本に要請していただき、マッチング時に調整
- 【処理】運搬に係る効率を上げるため大型車両を別途委託するケースも多く、それぞれの支援要請が必要

■支援要請内容 他自治体等に依頼する支援要請内容を入力してください

支援要請内容

【人材】		必要人数		必要期間		必要人数		必要期間	
必要人数	必要期間	必要人数	必要期間	必要人数	必要期間	必要人数	必要期間	必要人数	必要期間

人材

【機材】		必要台数		必要期間		必要台数		必要期間	
必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間

機材（仮設トイレ）

仮設トイレの必要台数の算出方法（例）  
 ・仮設トイレの必要台数は、仮設トイレの必要台数を算出し、備蓄されている仮設トイレを減じて算出する方法があります。  
 ・仮設トイレの必要台数は、仮設トイレの必要台数を算出しますが、仮設トイレの必要台数を算出する際には「巨大災害発生時における災害廃棄物対策のグランドデザインについて中間とりまとめ」（以降グランドデザインという。）に示された2 つの方法があります。  
 ・ここでは、想定避難者数から簡易的に算出可能なグランドデザインで示された方法を紹介します。

- 避難所における仮設トイレ必要台数（L）= ①仮設トイレ必要台数 × ②1人1日当たりの尿排出量 × ③仮設トイレ稼働日数  
 ① 仮設トイレ必要台数（人・日）= 避難所定員 × ② 1人1日当たりの尿排出量  
 ② 1人1日当たりの尿排出量 = 1.7L / 人・日  
 ③ 仮設トイレ稼働日数 = 3日
- 仮設トイレの必要台数（基）= 避難所における仮設トイレ必要台数 ÷ 仮設トイレの平均的容量  
 ④ 仮設トイレの平均的容量 = 約400L / 基
- 仮設トイレの必要台数（基）= 仮設トイレの必要台数（基） - 仮設トイレの備蓄数（基）

車両・資機材		必要台数		必要期間		必要台数		必要期間	
必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間

機材（車両・資機材）

車両・資機材		必要台数		必要期間		必要台数		必要期間	
必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間

機材（その他）

避難所ごとの収集運搬車両数の算出方法（例）  
 ・避難所ごとの収集運搬車両数は、避難所ごとの発生量を算出し、この程度の頻度で収集するかどうかを考慮して算出する方法があります。  
 ■避難所ごとの発生量（t/日）= 避難所人数（人） × 発生原単位 [g / 人・日]  
 （通常の住民1人1日当たりの収集量を参照）  
 出典：「災害廃棄物対策指針」技術資料【技4-3】（令和2年3月31日改定、環境省）を元に作成  
 ■収集運搬車両数（台）= 避難所ごとの発生量（t/日） × 収集頻度（日/回） ÷ 車両容量（t/台）

仮設トイレの必要台数の算出方法（例）  
 ・仮設トイレの必要台数は、仮設トイレの必要台数を算出しますが、ここでは【機材】で記載した簡易的な方法であるグランドデザインの方法を紹介します。  
 ■仮設トイレ必要台数（L）= ①仮設トイレ必要台数 × ②1人1日当たりの尿排出量 × ③仮設トイレ稼働日数  
 ① 仮設トイレ必要台数（人・日）= 避難所定員 × ② 1人1日当たりの尿排出量  
 ② 1人1日当たりの尿排出量 = 1.7L / 人・日  
 ③ 仮設トイレ稼働日数 = 3日  
 ■仮設トイレ必要台数（基）= 避難所における仮設トイレ必要台数 ÷ 仮設トイレの平均的容量

解体ごみなどの収集運搬車両数の算出方法（例）  
 ・解体ごみなどの収集運搬車両数は、災害廃棄物発生量から算出します。  
 ・「災害廃棄物対策指針」技術資料【技4-3】では、災害廃棄物の種類別に算出する方法が紹介されていますが、ここでは簡易的に算出する方法を紹介します。  
 ■収集運搬車両数（台）= 災害廃棄物発生量（t） ÷ ①最大積載量（t/台） ÷ ②1日当たりの運搬回数（回/日） ÷ ③処理日数（日）  
 ① 最大積載量 = 使用する車両の最大積載量（10t）を仮定  
 ② 1日当たりの運搬回数 = 災害廃棄物を運ぶ距離（解体現場から仮置き場までの距離）や車両の速度などを考慮して仮定  
 ③ 処理日数 = 現場から撤去完了までの期間

【処理】		必要台数		必要期間		必要台数		必要期間	
必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間

処理

【二次仮置場】		必要台数		必要期間		必要台数		必要期間	
必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間	必要台数	必要期間

二次仮置場

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村） (0) 基本情報

他自治体等からの支援要請の要否を入力（人材、機材、処理別）

【様式4-1：支援要請（市町村）】

●支援申出を受ける前（プル型）、受けた後（プッシュ型）の両方で使用します

黄色セル部分を入力してください

支援要請

他自治体等からの支援要請要否を入力してください。支援を要請する場合は、「■支援要請内容」にもご記入ください。

人材		機材		処理		送信先	府県名	部署名	担当者名等
支援要請要否	支援開始希望日	支援要請要否	支援開始希望日	支援要請要否	支援開始希望日				
不要		不要		不要					
要請日時 [ファイル保存日が自動入力されます]		2022/2/28 11:42		発信者		市町村名			
対象災害		発生日 2020/12/30		種別		部署名			
		風水害（台風、大雨、高潮）		災害名		担当者名			
						電話番号			

「送信先」を入力

「対象災害」の発生日、種類、災害名を入力

- 他自治体等からの支援要請要否、支援要請内容を【人材】【機材】【処理】に分けて記入
- 【人材】事務系：電話対応、情報整理、災害報告書作成等の支援  
廃棄物系技術者：災害廃棄物の処理方針、適正処理、災害廃棄物処理実行計画作成等の支援  
土木系技術者：損壊家屋等の撤去、仮置場等の設計・積算・現場監督等の支援を想定
- 【機材】車両の積載能力には幅があるが、4トンベースを基本に要請していただき、マッチング時に調整
- 【処理】運搬に係る効率を上げるため大型車両を別途委託するケースも多く、それぞれの支援要請が必要

「発信者」の市町村等の名称、部署名、担当者名、電話番号を入力

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村）（1）人材

- ・ 支援が必要な「人材」を入力
- ・ 事務系、廃棄物系技術者、土木系技術者：必要人数、必要期間
- ・ その他（ごみ収集作業員・積込み・仮置場分別援助等）：内容、必要人数、必要期間

■ 支援要請内容  他の自治体等に依頼する支援要請内容を入力してください

【人材】 ※支援が必要なもののみ、入力してください

事務系		廃棄物系技術者		土木系技術者		その他（ごみ収集作業員・積込み・仮置場分別援助等）	
必要人数 (人)	必要期間 (日)	必要人数 (人)	必要期間 (日)	必要人数 (人)	必要期間 (日)	(具体的に) 注)【機材】の車両運転に伴う人材は【機材】に記入	
数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	自由記述	必要人数 (人)
							必要期間 (日)

必要期間
要協議

プルダウンメニューから選択

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村）（2）機材

- ・ 支援が必要な「機材」を入力
- ・ 仮設トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、組立トイレ、災害用トイレ）：台数・個数、期間

【機材】 ※支援が必要なもののみ、入力してください

携帯トイレ		簡易トイレ		組立トイレ		災害用トイレ	
(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)
数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力

プルダウンメニューから選択

必要期間
要協議

**仮設トイレの支援要請数の算出方法（例）**

- ・ 仮設トイレの支援要請数は、仮設トイレの必要数を算出し、備蓄されている仮設トイレを減じて算出する方法があります。
- ・ 仮設トイレの必要数は、し尿の発生量から算出しますが、し尿発生量の推計方法には「災害廃棄物対策指針」と「巨大災害発生時における災害廃棄物対策のグランドデザインについて中間とりまとめ」（以降グランドデザインという。）に示された2つの方法があります。
- ・ ここでは、想定避難者数から簡易的に算出可能なグランドデザインで示された方法を紹介します。

- 避難所におけるし尿処理需要量（L） = ①仮設トイレ需要者数 × ②1人1日当たりし尿排出量 × ③し尿収集間隔日数
  - ① 仮設トイレ需用者数（人・日） = 地震被害想定等で想定されている避難者数
  - ② 1人1日当たりし尿排出量 = 1.7L / 人・日
  - ③ し尿収集間隔日数 = 3日
- 仮設トイレの必要数（基） = 避難所におけるし尿処理需要量 ÷ ④仮設トイレの平均的容量
  - ④ 仮設トイレの平均的容量 = 約400L / 基
- 仮設トイレの応援要請数（基） = 仮設トイレの必要数（基） - 仮設トイレの備蓄数（基）

仮設トイレの支援要請数の算出方法の例

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村）（2）機材

- ・車両・資機材（パッカー車、バキューム車）：車両（積載量、台数、期間）・運転者（人、期間）

プルダウンメニューから選択

必要期間 要協議	車両・資機材										
	ごみ収集運搬車両（パッカー車）					し尿収集運搬車両（バキューム車）					
車両トン数 2 4 8 10	車両		運転者			車両		運転者			
	トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)	トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)	
	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	

#### 避難所ごみの収集運搬車両数の算出方法（例）

・避難所ごみの収集運搬車両数は、避難所ごみの発生量を算出し、どの程度の頻度で収集するかを考慮して算出する方法があります。

- 避難所ごみの発生量（t/日） = 避難者数[人] × 発生原単位[g/人・日]  
(通常の住民1人1日当たりの収集実績を使用)  
出典：「災害廃棄物対策指針」技術資料【技14-3】（令和2年3月31日改定、環境省）をもとに作成
- 収集運搬車両数（台） = 避難所ごみの発生量（t/日） × 収集頻度（日/回） ÷ 車両トン数（t/台）

避難所ごみの収集運搬車両数の算出方法の例

#### し尿の収集運搬車両数の算出方法の例

#### し尿の収集運搬車両数の算出方法（例）

・し尿の収集運搬車両数は、し尿の発生量から算出しますが、ここでも、【機材】で記載した簡易的な方法であるグランドデザインの方法を紹介します。

- 避難所におけるし尿処理需要量（L） = ①仮設トイレ需要者数 × ②1人1日当たりし尿排出量 × ③し尿収集間隔日数
  - ① 仮設トイレ需用者数（人・日） = 地震被害想定等で想定されている避難者数
  - ② 1人1日当たりし尿排出量 = 1.7L/人・日
  - ③ し尿収集間隔日数 = 3日
- 収集運搬車両数（台） = 避難所におけるし尿処理需要量 ÷ ④車両の輸送容量[t/台]

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村）（2）機材

- ・車両・資機材（その他車両）：車両（積載量、台数、期間）・運転者（人、期間）
- ・その他機材：機材の種類、機材の必要量（数量、期間）

種類（その他車両） ダンプ車 平ボディ車 深ダンプ車 脱着式コンテナ車 コンテナ ショベルローダー バックホウ（つかみ機付） ブルドーザー 散水車 フォークリフト クレーン付きトラック	車両・資機材						その他機材	
	その他車両（コンテナを含む）							
	車両			運転者			機材の種類	機材の必要量（数量や日数）
	トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)	自由記述		
	選択・自由記述	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力		

車両トン数
2
4
8
10

必要期間
要協議

プルダウンメニューから選択

解体ごみなどの収集運搬車両数の算出方法の例

#### 解体ごみなどの収集運搬車両数の算出方法（例）

・解体ごみなどの収集運搬車両数は、災害廃棄物発生量から算出します。

・「災害廃棄物対策指針」技術資料【技14-3】では、災害廃棄物の種類別に算出する方法が紹介されていますが、ここでは簡易的に算出する方法を紹介します。

- 収集運搬車両数（台） = 災害廃棄物発生量（t） ÷ ①最大積載量（t/台） ÷ ②1日当たりの運搬回数（回/日） ÷ ③処理目標日数（日）
  - ① 最大積載量 = 使用する車両の最大積載量（10t）などを仮定
  - ② 1日当たりの運搬回数 = 災害廃棄物運ぶ距離（解体場所から仮置き場まで等の距離）や車両の速度などを考慮して仮定
  - ③ 処理目標日数 = 現場から撤去を完了するまでの期間

### 3. 様式4-1 支援要請（市町村）（3）処理、二次仮置場

- ・「処理」が必要な量等を入力
- ・「二次仮置場」が必要な種別、時期等を入力

**【処理】** ※被災市町村外での処理が必要な場合のみ、発生・処理要請量等を入力してください

種別（処理）	支援要否	処理					
		種別	発生量 (t)	処理要請量 (t)	運搬	処理	備考
可燃ごみ(家庭ごみ)【破砕不要】	必要	選択・自由記述	数値入力	数値入力	選択・自由記述	選択・自由記述	自由記述
可燃ごみ(家庭ごみ)【破砕必要】	不要						
可燃系混合廃棄物【破砕不要】							
可燃系混合廃棄物【破砕必要】							
布団畳カーペット類							

**【二次仮置き場】** ※被災市町村外での仮置きが必要な場合のみ、対象廃棄物の種類・搬出時期等を入力してください

種別	搬出時期の目安 (優先度)	備考
選択・自由記述	選択・自由記述	自由記述

搬出時期の目安

- 可能な限り早く
- 一ヶ月後
- 二ヶ月後

プルダウンメニューから選択

■以上のうち、**必要な時点で、必要な情報を入力したのち、府県に送信し電話連絡**  
 ※府県の連絡先 → 巻末資料①を参照

### 4. 様式4-2 支援申出（市町村）

様式4-2の構成は以下のとおり

**【様式4-2：支援申出（市町村）】**

●支援要請を受ける前（フラッシュ型）で使用します

黄色セル部分を入力してください

貴自治体の、被災した自治体への支援可否を入力してください。支援可能な場合は、「■支援可能内容」にもご記入ください。

**支援申出**

人材	機材	処理	送先	府県名
支援可否 開始予定日	支援可否 開始予定日	支援可否 開始予定日		部署名
不可可能	不可可能	不可可能		担当者名等
申出日時	2022/2/28 11:42		発信者	組織名
対象災害	2020/12/30			部署名
種別	風水害（台風、大雨、高			
災害名				

**基本情報**

- 被災自治体等からの支援要請を受ける前から、支援可能な内容について事前に申し込んでおく方が良い
- 【人材】事務系：電話対応、情報整理、災害報告書作成等の支援  
 廃棄物系技術者：災害廃棄物の処理方針、適正処理、災害廃棄物処理実行計画作成等の支援  
 土木系技術者：損壊家屋等の撤去、仮置場等の設計・精算・現場監督等の支援を想定
- 【機材】可能な限り、車両の積載能力ごとに申し出をしていただき、マッチング時に調整
- 【処理】連携に係る効率を上げるため大型車両を別途委託するケースも多く、それぞれの支援可否が必

**支援可能内容**

■支援可能内容 貴自治体の、被災した自治体への支援可能な内容を入力してください

【人材】 ※支援が可能なもののみ、入力してください

人員・期間					
事務系	廃棄物系技術者	土木系技術者	その他（ごみ収集作業員・精込み・仮置場分別援助等）		
可能人数 (人)	可能人数 (人)	可能人数 (人)	可能人数 (人)	可能人数 (人)	可能人数 (人)
可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)

**人材**

【機材】 ※支援が可能なもののみ、入力してください

仮設トイレ					
携帯トイレ	簡易トイレ	組立トイレ	災害用トイレ		
可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)	可能期間 (日)

**機材（仮設トイレ）**

車両・資機材					
ごみ収集車両(トラック等)			し尿収集車両(バキューム車)		
車両	運転者		車両	運転者	
トン	(台)	可能期間 (日)	トン	(台)	可能期間 (日)
受入可能量 (t/日)	受入可能日	受入可能時間	受入可能量 (t/日)	受入可能日	受入可能時間

**機材（車両・資機材）**

## 4. 様式4-2 支援申出（市町村）（0）基本情報

被災した自治体への支援可否を入力  
（人材、機材、処理別）

### 【様式4-2：支援申出（市町村）】

●支援要請を受ける前（プッシュ型）で使します

黄色セル部分を入力してください

支援申出

貴自治体の、被災した自治体への支援可否を入力してください。支援可能な場合は、「■支援可能内容」にもご記入ください。

人材		機材		処理		送信先	府県名
支援可否	支援可能 開始予定日	支援可否	支援可能 開始予定日	支援可否	支援可能 開始予定日		部署名
不可能		不可能		不可能			担当者名等
申出日時 <small>（ファイル保存日が自動入力されます）</small>		2022/3/1 13:15				発信者	組織名
対象災害	発生日	2020/12/30					部署名
	種別	風水害（台風、大雨、高潮）					担当者名
	災害名						電話番号

「送信先」を入力

「対象災害」の発生日、種類、災害名を入力

- 被災自治体等からの支援要請を受ける前から、支援可能な内容を【人材】【機材】【処理】に分けて記入（事前に用意し記入しておく方が良い）
- 【人材】事務系：電話応対、情報整理、災害報告書作成等の支援  
廃棄物系技術者：災害廃棄物の処理方針、適正処理、災害廃棄物処理実行計画作成等の支援  
土木系技術者：損壊家屋等の撤去、仮置場等の設計・積算・現場監督等の支援を想定
- 【機材】可能な限り、車両の積載能力ごとに申し出をしていただき、マッチング時に調整
- 【処理】運搬に係る効率を上げるため大型車両を別途委託するケースも多く、それぞれの支援可否が必要

「発信者」の市町村等の名称、部署名、担当者名、電話番号を入力

43

## 4. 様式4-2 支援申出（市町村）（1）人材

- ・支援が可能な「人材」を入力
- ・事務系、廃棄物系技術者、土木系技術者：必要人数、必要期間
- ・その他（ごみ収集作業員・積込み・仮置場分別援助等）：内容、必要人数、必要期間

■支援可能内容 貴自治体の、被災した自治体への支援可能な内容を入力してください

【人材】 ※支援が可能なもののみ、入力してください

人員・期間							
事務系		廃棄物系技術者		土木系技術者		その他（ごみ収集作業員・積込み・仮置場分別援助等）	
可能人数 （人）	可能期間 （日）	可能人数 （人）	可能期間 （日）	可能人数 （人）	可能期間 （日）	（具体的に） 注）【機材】の車両運転に伴う人材は【機材】に記入	
数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	自由記述	可能人数 （人）
							可能期間 （日）
							数値入力
							選択・数値入力

必要期間
要協議

プルダウンメニューから選択

44

## 4. 様式4-2 支援申出（市町村）（2）機材

- ・ 支援が可能な「機材」を入力
- ・ 仮設トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、組立トイレ、災害用トイレ）：台数・個数、期間

【機材】 ※支援が可能なもののみ、入力してください

仮設トイレ							
携帯トイレ		簡易トイレ		組立トイレ		災害用トイレ	
(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)
数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力

必要期間
要協議

プルダウンメニューから選択

45

## 4. 様式4-2 支援申出（市町村）（2）機材

- ・ 車両・資機材（パッカー車、バキューム車）：車両（積載量、台数、期間）・運転者（人、期間）

車両・資機材										
ごみ収集運搬車両（パッカー車）						し尿収集運搬車両（バキューム車）				
車両			運転者			車両			運転者	
トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)		トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)
選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力		選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力

車両トン数
2
4
8
10

必要期間
要協議

プルダウンメニューから選択

46

## 4. 様式4-2 支援申出（市町村）（2）機材

- ・車両・資機材（その他車両）：車両（積載量、台数、期間）・運転者（人、期間）
- ・その他機材：機材の種類、機材の必要量（数量、期間）

車両・資機材						その他機材	
その他車両(コンテナを含む)						機材の種類	機材の必要量（数量や日数）
車両			運転者				
トン	(台)	可能期間(日)	(人)	(日)			
選択・自由記述	数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	自由記述	自由記述

種別（その他車両）
ダンプ車
平ボディ車
深ダンプ車
脱着式コンテナ車
コンテナ
ショベルローダー
バックホウ(つかみ機付)
ブルドーザー
散水車
フォークリフト
クレーン付きトラック

車両トン数
2
4
8
10

必要期間 要協議

プルダウンメニューから選択

47

## 4. 様式4-2 支援申出（市町村）（3）処理

- ・「処理」が可能な量等を入力
- ・「二次仮置場」が必要な種別、時期等を入力

【処理】 ※貴自治体の処理が可能な場合のみ、受入可能量等を入力してください

処理					
種別	受入可能量(t/日)	受入可能曜日 例：「月-土」など	受入可能時間 例：「8:00-17:00」など	運搬の可否	備考
選択・自由記述	数値入力	自由記述	自由記述	選択・自由記述	自由記述

種別（処理）
可燃ごみ(家庭ごみ)【破碎不要】
可燃ごみ(家庭ごみ)【破碎必要】
可燃系混合廃棄物【破碎不要】
可燃系混合廃棄物【破碎必要】
布団畳カーペット類

プルダウンメニューから選択

支援要否
必要
不要

48

# 5. 様式6-5 受援・支援回答書

様式6-5の構成は以下のとおり

## 【様式6-5：受援・支援回答書】

黄色セル部分を入力してください

●受援・支援のマッチングの際に使用します

支援回答

人材		機材		処理		受援自治体	府県名
支援可否	支援可能 開始予定日	支援可否	支援可能 開始予定日	支援可否	支援可能 開始予定日		市町村
							課名
回答日時 (ファイル保存日自動入力されます)		2022/3/1 13:15					
対象災害		発生日		種別		災害名	

基本情報

- 被災自治体等からの支援要請と支援申出を受け、府県内の市町村間の支援については府県が、府県を超えた支援については国がマッチングし、受援側・支援側の双方に発信
- 回答内容については、受援側と支援側の自治体とて直接電話等により確認を行い、支援初日は双方の調整会議を実施
- 受援自治体は、受援環境の整備として活動スペースや資機材の提供等、活動に必要な情報の共有として、不慣れな状況をおぎなう情報や処理のルール、進捗状況等の情報を支援自治体に提供し支援者の活動をサポート
- 【機材】車両の積載能力ごとに可能な限り調整し、過不足は応援実施後に見直しを図る

支援内容

■支援内容 真自治体へ、支援可能な自治体の支援可能内容

【支援先】

人材	機材	処理
支援可能 市町村/民間事業者	支援可能 市町村/民間事業者	支援可能 市町村/民間事業者
府県名/ 事業者名 担当者	府県名/ 事業者名 担当者	府県名/ 事業者名 担当者
市町村/ 部署名 TEL	市町村/ 部署名 TEL	市町村/ 部署名 TEL
課名 E-MAIL	課名 E-MAIL	課名 E-MAIL

【人材】

事務系		廃棄物系技術者		土木系技術者		その他（ごみ収集作業員・積込み・仮置場分別援助等） （具体的に）	
可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)
自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述

人材

携帯トイレ		簡易トイレ		組立トイレ		災害用トイレ	
可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)
自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述

機材（仮設トイレ）

ごみ収集運搬車両（バケツ車）				し尿収集運搬車両（バキューム車）			
車両	可能期間 (日)	運転者 (人)	備考	車両	可能期間 (日)	運転者 (人)	備考
自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述

機材（車両・資機材）

車両・資機材		その他機材	
車両	運転者	機材の種類	機材の必要量（数量や日数）
自由記述	自由記述	自由記述	自由記述

機材（その他）

種類		受入可能量 (t/日)	受入可能曜日 例：(月・土)曜	受入可能時間 例：(8:00-17:00)迄	運搬の可否	備考
自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述

処理

【二次仮置き場】

名称	面積 (ha)	所在地	受入物	受入開始時期の目安 (優先度)	備考
自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述	自由記述

二次仮置場

# 5. 様式6-5 受援・支援回答書 (0) 基本情報

- ・支援要請と支援申出を受けて府県もしくは国が行ったマッチング結果を、受援側、支援側双方に発信

## 【様式6-5：受援・支援回答書】

黄色セル部分を入力してください

●受援・支援のマッチングの際に使用します

支援回答

人材		機材		処理		受援自治体	府県名
支援可否	支援可能 開始予定日	支援可否	支援可能 開始予定日	支援可否	支援可能 開始予定日		市町村
							課名
回答日時 (ファイル保存日自動入力されます)		2022/3/1 13:15					
対象災害		発生日		種別		災害名	

「対象災害」の発生日、種類、災害名を入力

「送信先」を入力

- 被災自治体等からの支援要請と支援申出を受け、府県内の市町村間の支援については府県が、府県を超えた支援については国がマッチングし、受援側・支援側の双方に発信
- 回答内容については、受援側と支援側の自治体とて直接電話等により確認を行い、支援初日は双方の調整会議を実施
- 受援自治体は、受援環境の整備として活動スペースや資機材の提供等、活動に必要な情報の共有として、不慣れな状況をおぎなう情報や処理のルール、進捗状況等の情報を支援自治体に提供し支援者の活動をサポート
- 【機材】車両の積載能力ごとに可能な限り調整し、過不足は応援実施後に見直しを図る

「発信者」の市町村等の名称、部署名、担当者名、電話番号を入力

## 5. 様式6-5 受援・支援回答書 (1) 支援先, (2) 人材

### ■ 支援内容

貴自治体へ、支援可能な自治体の支援可能内容

支援先の担当者などが示される

#### 【支援先】

支援先	支援可能 市町村/民間事業者	府県名/ 事業者名	担当者	市町村/ 部署名	TEL	課名	E-MAIL
人材	支援可能 市町村/民間事業者	府県名/ 事業者名	担当者	市町村/ 部署名	TEL	課名	E-MAIL
機材	支援可能 市町村/民間事業者	府県名/ 事業者名	担当者	市町村/ 部署名	TEL	課名	E-MAIL
処理	支援可能 市町村/民間事業者	府県名/ 事業者名	担当者	市町村/ 部署名	TEL	課名	E-MAIL

#### 【人材】

人員・期間								
事務系		廃棄物系技術者		土木系技術者		その他（ごみ収集作業員・積込み・仮置場分別援助等）		
可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	可能人数 (人)	可能期間 (日)	(具体的に) 注【機材】の車両運転に伴う人材は【機材】に記入		可能人数 (人)
数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	自由記述		数値入力

「人材」のマッチング結果

51

## 5. 様式6-5 受援・支援回答書 (3) 仮設トイレ, (4) 車両・資機材

#### 【機材】

仮設トイレ							
携帯トイレ		簡易トイレ		組立トイレ		災害用トイレ	
(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)	(台・個数)	可能期間 (日)
数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力

仮設トイレ

車両・資機材									
ごみ収集運搬車両（パッカー車）					し尿収集運搬車両（バキューム車）				
車両		運転者			車両		運転者		
トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)	トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)
選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力

車両

車両・資機材						その他機材	
その他車両（コンテナを含む）						機材の種類	機材の必要量（数量や日数）
車両		運転者					
トン	(台)	可能期間 (日)	(人)	(日)			
選択・自由記述	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	数値入力	選択・数値入力	自由記述	

車両,その他機材

52

## 5. 様式6-5 受援・支援回答書 (5) 処理、(6) 二次仮置き場

処理

【処理】					
処理					
種別	受入可能量 (t/日)	受入可能曜日 例：「月-土」など	受入可能時間 例：「8:00-17:00」など	運搬の可否	備考
選択・自由記述	数値入力	自由記述	自由記述	選択・自由記述	自由記述

二次仮置き場

【二次仮置き場】					
名称	面積 (ha)	所在地	受入物	受入開始時期の目安 (優先度)	備考
自由記述	0.0	自由記述			
●●運動場、など	選択・数値入力	自由記述	選択・自由記述	選択・自由記述	自由記述

【課題（自由記述）】

--